

令和6年10月9日（水）、次のとおり定例会議等を開催した。

1 審議・報告内容

(1) 寄附型自動販売機の設置に係る協定締結式の実施

佐々木警務課長から、寄附型自動販売機の設置に係る協定締結式の実施について報告を受けた。

齋藤委員長から「微力ながら協力させていただいた。取組の周知を図りたいという狙いもあり、新聞社の取材を受けたところ、本日付けの新聞に記事を掲載していただいた。賛同していただける団体が増えることに期待したい。」旨の発言があった。

中田委員から「働き掛けを行っていただければ、是非とも後押ししたいと考えている。多くの団体に賛同してもらえるよう頑張っていただきたい。」旨の発言があった。

(2) 令和6年全国地域安全運動の実施

山内生活安全課長から、令和6年全国地域安全運動の実施について報告を受けた。

(3) 令和6年度函館方面暴力団離脱者支援対策協議会定期総会の出席結果

遠藤捜査課長から、令和6年度函館方面暴力団離脱者支援対策協議会定期総会の出席結果について報告を受けた。

堀田委員から「受け入れたいという意識があっても、現実問題として、現場レベルでは上手くいかないというケースも多いのではないかと思う。社会復帰のため、受け皿となってくれる企業が増えてくれることに期待しつつ、警察としても、必要な支援の継続をお願いしたい。」旨の発言があった。

(4) 運転免許証とマイナンバーカードの一体化

折坂運転免許管理官から、運転免許証とマイナンバーカードの一体化について報告を受けた。

中田委員から「デジタル化に向けた時代の流れとしては、必要な施策であり、将来的には全てが一本化されていくものと思う。懸念されるのは、スムーズな導入と個人情報保護にかかる安全性の確保についてである。過去を教訓とし、スムーズ、且つ、安全に導入されることに期待したい。」旨の発言があった。

堀田委員から「過去には、各種行政サービスの紐付けが上手くいかないというケースもあった。信頼性の確保は大きな課題となるが、進めて行かなければならない施策だと思うので、対応に当たる職員には頑張っていただきたい。」旨の発言があった。

(5) 令和6年秋の全国交通安全運動の実施結果

横田交通課長から、令和6年秋の全国交通安全運動の実施結果について報告を受けた。

齋藤委員長から「以前と比較して、小さな子供がヘルメットを着用して自転車に乗る姿を見かける機会が多くなったと感じている。子供がヘルメットをすることによって、親も着用するようになるなど、相乗的な効果も期待できる。地道な活動となるが、是非とも啓発を続けていただきたい。」旨の発言があった。

2 決裁・報告内容

ストーカー規制法に基づく禁止命令等の実施結果について報告を受け、決裁を行った。

以 上